

中部医療情報技師会

第8回研究会のご案内

テーマ：『やってみよう HI-UP 講習会』

現在、多くの病院ではオーダーリングや電子カルテなどのシステム化が進んでいます。しかし、医療従事者を含む病院職員が適切なシステム利用、情報の管理を怠ったことによるヒヤリ・ハットは後をたたず、職員への『適正なシステム利用』の教育が急務ではないでしょうか。

第8回の研究会は、参加者の皆様に「病院情報システム利用者」に対する教育について学んでいただきたいと考えています。また、医療情報技師育成部会で出版されました

「病院情報システムの利用者心得解説書」を基礎資料とし、

『HI-UP (Hospital Information System User Program/病院情報システム利用者心得を使った教育プログラムの意)』をどう適用するかをグループワークにて探っていただきます。

グループワークの最後には、自施設での教育を想定した資料の発表を行っていただく予定です。

HI-UP（病院情報システム利用者プログラム）については以下の URL を参照ください。

<http://www.jami.jp/jadite/new/hi-up/news-h.html>

項目	内容
日時	平成 28 年 7 月 23 日（土） 13：00～17：00 （12:30 開場）
会場	名古屋大学 鶴舞キャンパス 鶴友会館 2 階 大会議室 ・ホームページ http://www.med.nagoya-u.ac.jp/hospital/index.html ・交通アクセス http://www.med.nagoya-u.ac.jp/hospital/access.html
テーマ	『やってみよう HI-UP 講習会』
講師	名古屋第二赤十字病院 第二小児科部長 医療情報管理センター副センター長、情報システム室長 岸 真司 先生
定員	36 名（1 グループ 6 名、6 グループ作成予定）
対象	・『HI-UP』に興味のある方（病院、ベンダ等の職種は問いません）
参加費	3,000 円（現地にて徴収いたします）
申込方法	『研究会申込』よりお申し込みください。 （今回はグループ分けを行うため、事前申込みのみとさせていただきます。） 申込締め切りは、平成 28 年 7 月 20 日まで。状況により早期終了いたします。

主催	中部医療情報技師会
後援	日本医療情報学会中部支部
参加者へのお願い	① 『病院情報システムの利用者心得 解説書』の事前購入 南江堂 http://www.nankodo.co.jp/g/g9784524257096/ ② 可能な方はプレゼンテーションソフトをインストールした PC をお持ち下さい。 ※参加者には、事例記入用紙などの案内をあらかじめ送付いたします。
医療情報技師ポイント	3 ポイント(コード No. 16-038)
世話人	朝田 委津子 (名古屋大学病院)、沼澤 功太郎 (富士通)、鈴木 宏 (渥美病院)

プログラム

- 13 : 00～13 : 05 開会の挨拶、当番世話人挨拶
- 13 : 05～14 : 05 全体講演会 岸 先生
- 14 : 05～14 : 10 休憩
- 14 : 10～15 : 10 グループ討議とプレゼン作成
- 15 : 10～15 : 20 休憩と発表準備
- 15 : 20～16 : 20 各グループからの発表 (→10分×6グループ)
- 16 : 20～16 : 55 質疑と総括
- 16 : 55～17 : 00 閉会の挨拶